

## 今月号のトピックス

- ・ 公立高校入試結果2019
- ・ 春期講習
- ・ 圧倒的な計算力
- ・ その他

### 春期講習（小学生春休み日程）

☆3月27日～4月7日（土）は中学生の春期講習期間となります。

☆春期講習期間は、小学生の授業は特別日程となります。

『小学生の春休み日程』

3月26日（火）英語教室14：00～15：00

3月27日（水）計算教室14：00～15：00  
国語教室15：10～16：10

4月2日（火）英語教室14：00～15：00

4月3日（水）計算教室14：00～15：00  
国語教室15：10～16：10

### 5月の連休に関して

現段階では4月28日（日）、29日（月）、5月3日（金）、4日（土）、5日（日）、6日（月）を休塾の予定にしています。各中学校のテスト日程次第では休塾の予定を変更することもございますので、学校の行事予定表が出されましたら教室までご提出ください。お願いいたします。

## 公立高校入試結果2019

本年度の高校入試、全員が第一志望合格とはなりませんでしたが、全員が最後まで努力を重ねてくれました。卒業生たちの努力の結果をお伝えします。

川越	2名
所沢北（普通）	1名
川越南	2名
坂戸（普通）	1名
大宮光陵（外国）	1名
市立川越（国際経済）	1名
川越工業（機械）	1名
日高（情報）	1名
日高（普通）	1名

公立高校受験生 20名

今年の公立高校は一言で厳しい入試となりました。とくに数学・英語で学校選択問題（難しい問題）を採用している偏差値60前後の高校では、今までの基準が通用しなくなっている可能性があります。具体的に言うと川越南、所沢、この辺りの学校は過去の受験生との比較で言っても、「まず、この生徒なら大丈夫だろう。」という生徒が不合格となってしまっているケースが出てきました。受験生全体が、安全志向で上から志望校を落としてきている可能性も十分に考えられます。今後もこのような傾向が続く可能性が高いと見えています。川越南以上の学校選択問題採用校の受験を考えている生徒たちは相当地に準備を重ねないと、かなり厳しい入試になることを覚悟してください。

## 圧倒的な計算力

今年の学校選択問題受験者は数学はかなり難しい問題を取り扱いました。もちろん難しい問題は解き方がかなり複雑になってきますが、解き方があっていてもかかわらず、なかなか答えが正解にならないケースが非常に多くありました。難しい問題は答えにたどりつくまでの道のりが非常に長いことが多く、その途中で複雑な計算が何度も出てくる場合があります。解き方があっていても、その計算のどこか一カ所をミスしてしまうだけで答えは不正解になってしまいます。そして単純な計算問題と違い、答えを見直しすることも時間がかかるためできないことがあります。一度目の計算でしっかりと正確に答えを出さなければ得点にならないケースが多いのです。

公立高校入試の数学では、計算問題をしっかりと全問正解することが合格のためには必要になってきます。そのために毎回のテストで見直しをして必ず答えを正解にしなさい、と受験生全員に言っています。しかし、今年の受験生を見ていると学校選択問題で70点、80点を取るには見直しなしでも正解できる圧倒的な計算力が必要となってくるようです。今年の受験生も上位何名かの生徒は毎回の模擬テストで50点、60点台を平均して取ってきます。2018年の教材会社公立高校入試開示データでは川越高校の合格者135名中108名が70点より低い点数でしたので、数学の点数だけで見ると十分、川越高校に合格できる可能性があります。しかし、最上位の浦和高校になると合格者83名中45名になり、合格者の約半数が70点以上の点数を取っていることとなります。最上位の高校、浦和や浦和一女、大宮などの高校に合格するには数学で70点以上はとりたいたところです。

今までも小学生教室や中学生の授業でも計算問題に関してはかなりの量の演習を積み、計算テストも完璧になるまで何度もしつこくテストを繰り返してきました。今年の受験生も相当な量の計算問題を解いてきたのですが、もしかすると中1、中2のうちからもっとレベルの高い計算問題を取り扱う必要があるのかもしれない。

今年の受験生は難関私立や国立や公立の過去問で難しい問題を解いてもらいましたが、次の受験生はもっとたくさんの難しい問題を解いてもらうつもりです。新中3(現中2)もここから学校選択問題に通用するレベルの計算力を身に付けてもらいます。今年の受験生以上にピンバシいくので覚悟しておいてください。(樋口)

## 三学期学年末テスト、学年1位が3名

公立高校入試の合格発表などでドタバタしておりましたが、三学期の学年末テストの結果の報告をほとんどの生徒から頂きました。今回の三学期学年末テストでは学年1位の生徒が3名出ました。おめでとうございます！

3名とも塾で決められたスケジュール以外の時間も塾に来てテスト勉強をするなど、周りよりも多くの努力をしています。結果を出すには、周りよりも努力をする、言葉にすれば簡単ですが実際にそれをやるのは大変です。それをやり遂げ、結果を出した生徒たち、本当に素晴らしいと思います。

## 中学生の募集状況

現在、中学生クラスは全ての学年で満席となっております。中学生クラスについてのお問い合わせはキャンセル待ちとなりますので、ご了承ください。

## 自習中こそ意識を高く持つこと。

この春、たくさんの新入生を迎え、お陰様で中学生クラス、小学生の英語教室に関しては満席となりました。ここで一つ新入生にお願いしたいことがあります。それは自習中こそ意識を高く持って勉強すること。授業中以上に意識を高く持ってほしいのです。授業中は前に私や樋口がいます。そして、発言を求めたり、ときには雑談を挟んだり、時間の流れにリズムがあって集中力が続くことも多いと思うのです。しかし、自習は100%自分自身との戦いになります。意識を高く持たないと集中力が続きません。ともすれば我々の目を盗んで、同じように集中力が続かない友達と目配せしたり、ノートの落書きに明け暮れたり。そういう一人で勉強に向き合う時間の使い方です。成績が伸びずに山口学習塾に来た生徒も多いのではないのでしょうか。同じことを山口学習塾に来てやっている、そんなことにならないようにしてください。自習中にどれだけ勉強量を積めるか、どれだけ考えられるか、成績を伸ばすには相当に大事なことです。自習中に気が抜けている生徒に対しては、授業中よりも強く注意することになりますので気を付けてください。